

2012 第9回 奈良ジュニア交流空手道選手権大会

～第6回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会 選抜指定大会～

【実施要項】

- 1、主催 日本武道空手道連盟 空手塾 協力：JKJO全日本空手審判機構
- 2、日時 平成24年 3月 25日（日曜日）
午前10時 開会式（開場：午前9時 受付：午前9時15分～）
- 3、会場 奈良市中央第二武道場 奈良市法蓮佐保山4丁目6番3号 TEL(0742)27-6163
近鉄奈良駅またはJR奈良駅から市バスにて5～10分「市営球場前」下車すぐ
駐車場には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください
- 4、ルール プロテクター着用によるフルコンタクト空手ルール（JKJOルールに基づく）
幼児・小学生のすべてのクラス、中学生の初級・中級クラスは上段膝蹴りを禁止します
- 5、参加料 初級・中級クラス 4,000円（入賞者にメダル。賞状はございません）
上級(選抜)クラス 6,000円（入賞者にトロフィーと賞状）
※傷害保険料を含みます。昼食は各自持参してください。

6、募集対象

別紙参加申込み書のクラス分けをご覧ください。初級・中級・上級(選抜)のクラス分けについては良識ある判断をお願い申し上げます。入賞歴から判断して明らかに実力より下位のクラスにエントリーされている場合は、連絡のうえ上位クラスに上げさせていただく場合がございます。初級・中級クラスは原則として男女混合とし中学生は男女別となります。中学生は対格を考慮して体重別に2～3クラスに分ける予定です。なお、参加者が少ないクラスは廃止、合併となる場合があります。上級(選抜)クラスの体重別クラスにあっては、規定体重をオーバーしている場合は出場できません（Tシャツ等を着用の上計量をし、着衣分として1kgオーバーまで認めます）。最重量級クラスは計量を行いません。

7、参加申込み方法

参加申込書に参加料を添えて、現金書留にて下記大会事務局に郵送してください（なるべく各流派単位でまとめて郵送して下さい）。なお出場申込み後は欠場する場合でも理由のいかんに関わらず参加料の返却は致しませんのでご了承ください。締め切り：平成24年2月25日（土）必着
〒631-0045 奈良市千代ヶ丘 1-8-21 空手塾 事務局 田前純三
Tel 090-8481-7211 Fax (0742) 44-0870 Eメール new-world93@syd.odn.ne.jp

8、参加資格について

武道としての礼儀・威厳を保つため、頭髮の染色(茶髪・金髪等)やピアス・刺青等、武道にふさわしくない身形をした方の出場はお断りします。フリー参加や、非公開、所属道場の責任者の許可のない参加は認めておりません。

9、JKJO全日本ジュニア大会への代表権について

上級(選抜)クラスの総参加者数が199名以下の場合には上位1名。200～399名の場合には上位2名。400名以上の場合には上位4名が、平成25年2月9日～10日に国立代々木競技場で行なわれるJKJO全日本ジュニア空手道選手権大会への代表権を取得致します。なお代表権取得者の全日本大会への参加・不参加は任意です。体重別クラスで代表権を得た場合、全日本大会までに体重増加があれば上のクラスに移行となります。

10.その他

組み合わせ表（トーナメント表）は事前に各所属道場にFAX、メール送信、または郵送致します。ゼッケン（シール式）は当日受付にて配布致します。

この大会は審判・判定の公正さを最重要視しております。審判員はJKJO（全日本空手審判機構）等の講習を受審した方を中心に配置しております。また、各参加団体の有段者の方で、この趣旨にご賛同いただき審判協力をして下さる方も募集しておりますので、ご協力くださる方がいらっしゃいましたらお申し出ください。交通費・昼食等を主催者でご用意させていただきます。

試合規約

【審査規約】 本大会は主審と2名の副審(決勝戦は4名)の判定によって審判にあたる。審査に関する最終決定権は審判長が有する。選手は所属流派の責任者を通じて、審判長に異議を申し立てることができる。

【試合時間】 本戦 1分半 ⇒ 延長戦 1分(マストシステム) ※再延長戦はありません
※マストシステムとは必ずどちらかに旗を上げるものです。体重判定はありません。
※ 判定の際は、主審はリストバンドを着用して、副審と同時に判定を行います(同時挙げ)。

【組手】組手の勝者は、1本勝ち、判定勝ち、体重判定勝ち、相手の反則または失格による勝ち、相手の棄権による不戦勝により決定する。ただし安全性を考慮し審判長又は主審による試合中止(ドクターストップ)も有り得る。

1、1本勝ち

反則箇所を除いて、突き蹴り等を瞬間的に決め、相手をダウンさせるかダウンさせないまでも戦意を喪失させたとき。技有り2つで1本となる。**技有り**とは、突き蹴りをクリーンヒットさせ、瞬間的に相手の動きが止まったり、ダメージを負った時。また倒れた相手へ下突きを寸止めにて気合と共に「キメ」を行なった時は技有りとなります。※足先がかすった程度の浅い蹴りや、乗ったような蹴りは技有りにはなりません。

2、判定

1本勝ちの決まらないときは、審判の**判定**をとり、主審、副審の過半数の支持で**優勢勝ち**となる。引き分けの判定の時は**延長戦**となる。

3、有効技

- ①手による首より下への攻撃(例:中段突き、中段下突き、中段フック、胸へのひじ打ち、等)
- ②足による金的(急所)以外の攻撃(例:上段廻蹴り、中段廻蹴り、下段廻蹴り、後ろ廻蹴り、中段膝蹴り、等)
- ③上段膝蹴りは上級(選抜)クラスの中学生・高校生のみ有効となります。

4、反則

- ①拳・ひじ・手刀等、手による顔面および首・のどへの殴打
- ②頭突き、金的への攻撃
- ③幼児・小学生クラスでの**顔面への膝蹴り**
- ④相手をつかんだり、投げたりすること(つかみは瞬間でも禁止)
- ⑤背後からの攻撃、ダウンした相手への攻撃
- ⑥相手に頭、体をつけての攻撃
- ⑦**場外**へ逃げた時(一方の選手の両足が逃げるように場外に出た時は**注意1**となる)
- ⑧その他、審判が特に反則とみなしたとき ※ 注意4回で反則負けとなる

5、失格

- ①出場時刻に遅れたり、出場しなかったとき
- ②試合中に泣き出して、続行不可能になったとき
- ③試合中、審判の指示に従わなかった時
- ④選手またはセコンドが粗暴な振舞い、悪質な態度とみなされたとき

6、棄権

- ①大会ドクターの診察を受け、その結果続行不可能とみなされたとき
- ②本人の申し出により、審判長・審判員が退場を許可したとき

7、諸注意

- ①手足の爪は短く切っておくこと(爪の伸びた選手はドクターに爪切りを借りること)
- ②大会中は時間を厳守し、自分の試合の4試合前にはプロテクターを着用のうえ、コーナーにて待機すること。ゼッケン番号の若い番号の選手が**赤コーナー**となります
- ③ヘッドギアは全員主催者が用意した所定の物(面付き)を必ず着用すること。上級(選抜)クラスはJKJO指定ヘッドガードを用意します。高校生は正面網なしとなります。ボディプロテクターは初級・中級クラス的女子選手・幼年クラスの選手は着用しても構わない(主催者で用意した物に限る)。ただし、上級クラスに出場する女子はボディプロテクターは使用不可とし、代わりに胸ガード(自身で用意のこと)を使用することができます。胸ガードとは胸部のみを守るタイプで硬質でない物とします。女子はアンダーガード(女性用ファールカップ)を着用することを推奨します(自身で用意のこと)
- ④拳サポーター・脚サポーターは**布製**のサポータータイプのもの(JKJO指定品が望ましい)を使用し、高校生のみ主催者でパンチンググローブを用意致します。ヒザのサポーターの着用は任意とするが中学生・高校生は着用義務とします。
- ⑤男子は空手衣の中には何も着けないこと。女子は白または黒色の薄手の半袖Tシャツを身に着けること。
- ⑥テーピングの使用は認めるが、拳頭部は隠さないこと。バンテージの使用は認めない。
- ⑦選手はルールとマナーを守り、空手家らしく礼儀正しく振舞うこと。セコンドや保護者の方は過剰な声援は慎み、品位ある大会となるようご協力をお願い致します。武道の試合にふさわしくないヤジや振舞いがあった場合は、ただちに試合を中断し、**失格・退場**となる場合がありますので注意してください。

第9回 奈良ジュニア交流空手道選手権大会

参加申込書

大会実行委員長殿

申込日 2012年 月 日

私儀、下記の通り、本大会の試合規約に従い、正々堂々競技することを誓います。また、試合中に負傷または事故を生じた場合、当大会で加入する傷害保険の範囲以外に異議を申し立て致しません。

保護者サイン： _____ 印

フリガナ	性別	生年月日	年齢 (大会当日)
氏名	男・女	平成 年 月 日	歳
住所 〒	電話番号		3月までの旧学年 年生
所属道場および支部名 (〇〇会館△△支部)		修業年数 年 ヶ月	級位および帯の色 級・段 帯
身長および体重 (未記入者は出場できません) cm kg (体重は小数点一桁まで)		過去一年以内の主な大会入賞歴	
初級・中級 (男女混合) 出場クラス を○で囲む	①年中の部 (初中級合同) ②年長の部 (初級) ③年長の部 (中級) ④小学1年生の部 (初級) ⑤小学1年生の部 (中級) ⑥小学2年生の部 (初級) ⑦小学2年生の部 (中級) ⑧小学3年生の部 (初級) ⑨小学3年生の部 (中級) ⑩小学4年生の部 (初級) ⑪小学4年生の部 (中級) ⑫小学5年生の部 (初級) ⑬小学5年生の部 (中級) ⑭小学6年生の部 (初級) ⑮小学6年生の部 (中級) ⑯中学1年生初級 ⑰中学1年生中級 ⑱中学2・3年生初級 ⑲中学2・3年生中級		
上級 (JKJO 選抜クラス) 出場クラス を○で囲む	<p>【男子】 ①年中男子 ②年長男子 ③小学1年男子 ④小学2年男子 ⑤小学3年男子 ⑥小学4年男子軽量 (32kg未満) ⑦小学4年男子重量 (32kg以上) ⑧小学5年男子軽量 (37kg未満) ⑨小学5年男子重量 (37kg以上) ⑩小学6年男子軽量 (43kg未満) ⑪小学6年男子重量 (43kg以上) ⑫中学男子 (45kg未満) ⑬中学男子 (55kg未満) ⑭中学男子 (65kg未満) ⑮中学男子 (65kg以上) ⑯高校男子 (60kg未満) ⑰高校男子 (70kg未満) ⑱高校男子 (70kg以上)</p> <p>【女子】 ①年中女子 ②年長女子 ③小学1年女子 ④小学2年女子 ⑤小学3年女子 ⑥小学4年女子軽量級 (32kg未満) ⑦小学4年女子重量級 (32kg以上) ⑧小学5年女子軽量級 (37kg未満) ⑨小学5年女子重量級 (37kg以上) ⑩小学6年女子軽量級 (43kg未満) ⑪小学6年女子重量級 (43kg以上) ⑫中学女子 (45kg未満) ⑬中学女子 (55kg未満) ⑭中学女子 (55kg以上) ⑮高校女子 (50kg未満) ⑯高校女子 (57kg未満) ⑰高校女子 (57kg以上)</p>		

※ 記入漏れや虚偽の記述のないよう**正確に** (特に**体重**) 申告して下さい

※ 記載された個人情報、本大会の運営・管理のために使用されます。選手の名前・入賞結果等が格闘技関係の雑誌・インターネット等に掲載される場合がございますので、ご了承のほどお願い致します。